

資料 1

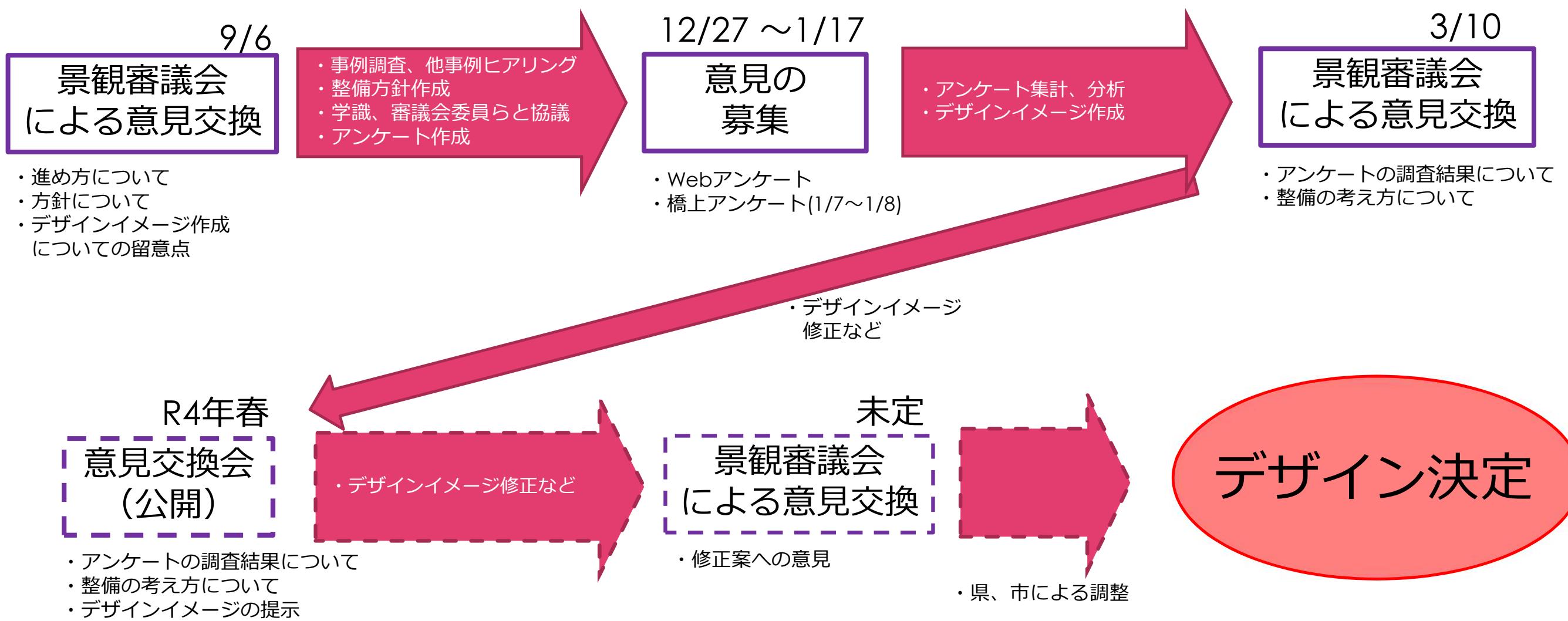
宝塚大橋の歩道空間整備計画(第2回)

令和4年3月10日

協議内容

- ① スケジュールの見直し
- ② 整備の考え方
- ③ アンケート調査結果
- ④ 施設配置の考え方

スケジュール（見直し）



■上位計画

●第6次宝塚市総合計画～めざすまちの姿～

道路・交通「歩行者や車両にとって安全で快適な道路空間の整備が進むとともに、生活を支える移動手段が確保されている。」

都市景観「北部地域の田園・農村景観、山並みを背景とした自然景観、文化を感じる街並み景観が調和した宝塚らしさを感じる景観が保たれ、魅力を増している。」

観光「既存の地域資源が活用されるとともに、新たな魅力も創出され、その魅力が市内外・国外に伝わり、訪れる人が増えている。」

●宝塚市都市計画マスタープラン原案（2020）～土地利用の方針～

公共空間の柔軟な利活用のための取組により歩行者の回遊性や滞在性の向上を図り、新たな魅力づくりと都市型観光商業地としてのポテンシャル向上に努める。

●阪神地域都市計画区域マスタープラン（2021）

都市施設に関する方針として、「ひょうごインフラ・メンテナンス 10箇年計画」等に基づき計画的な都市基盤施設の長寿命化に向けた修繕・更新を推進する

■課題（経緯含む）

- ①歴史・文化特性を踏まえたプロムナードとしての整備
- ②周辺観光施設の移転や閉鎖による土地利用の変化[宝塚ホテルの移転、宝塚ファミリーランドの閉鎖]
- ③周辺の集合住宅開発などによる歩行者利用の増加や移動方法の変化に伴う通行安全性[自転車の増加]
- ④老朽化した道路施設の維持管理[噴水の故障、タイルの割れ]
- ⑤武庫川との更なる調和・宝塚大橋周辺の新たな魅力作り
- ⑥既存修景施設の活用如何[彫刻、手塚パネル]

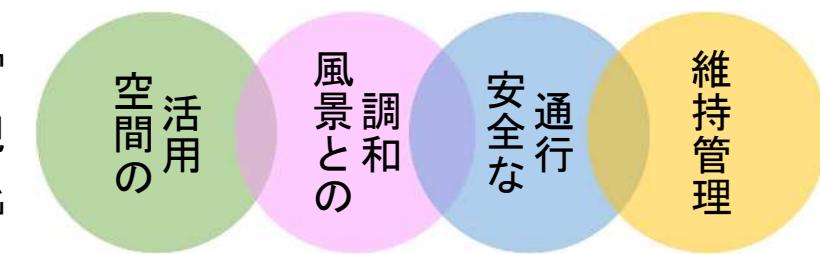
■これまでの要望書、意見（抜粋）

- ①従前の景観を復元してほしい
- ②ジェンダーの視点からオブジェ（愛の手）は撤去してほしい
- ③過度な整備費用はかけないでほしい
- ④歩行者と自転車の通行を分けて欲しい
- ⑤橋銘版は残してほしい

■景観審議会意見

- ①コンセプトとイメージが重要
- ②緑の連続性を確保
- ③彫刻の有無ではなく、どの様な空間にするのか。武庫川一帯をどの様な空間にするかが重要
- ④人物像と抽象的な彫刻を同じ橋に乗せるにはデザイン力が必要
見たくないものを見ない権利もある
- ⑤橋が美しいかではなく、橋を使ってどの様に楽しみ、どの様に一番宝塚らしいと言われる周辺の景色を眺められるか
(ベンチを並べた憩いの場やカフェ席の設置はどうか)
- ⑥使いながらデザインしていってはどうか。皆で育っていく橋は景観的に最先端
- ⑦これまで愛されてきた橋。全く同じように作るのは時代に合わないが、元のイメージを継承してはどうか
- ⑧委縮せず、思い切って若い力で、40年経ったなりのフレッシュさを感じられるよう

「4視点」



■整備方針

1. にぎわいを育む橋

- ・宝塚南口駅から大劇場周辺施設への導きを可能とするしくみ
- ・橋詰部に多機能広場環境を整備
- ・観光プロムナード全体の調和をはかる整備
- ・にぎわいの場として歩道空間を活用できるしくみ作り

2. 立ち寄りたくなる橋

- ・宝塚の風景に調和した歩道空間
- ・宝塚の代表的景観を演出する歩道空間
- ・橋上からまわりの風景が楽しめる歩道空間
- ・安らぎを感じる「みどり」のある歩道空間

3. 利用者が安心して通行できる橋

- ・今の利用状況に対応した通行安全性の確保
- ・災害時にも頼れる安全な道路機能の確保

4. 長く使い続けることができる橋

- ・老朽化に対応したメンテナンスの実施
- ・維持管理を考慮した施設の採用と配置
- ・SDGsの推進



目 次

宝塚大橋 歩道空間整備に関する アンケート調査報告書

【一般】

【橋上】

第 1 章 調査の概要	3
第 2 章 回答者の属性.....	4
2 - 1. 回答者の属性.....	4
(1) 居住地.....	4
(2) 年代.....	5
2 - 2. 回答者の宝塚大橋通行状況.....	6
(1) 通行頻度	6
(2) 通行の目的	7
第 3 章 調査の結果	8
(1) 工事前の状況の認知度	8
(2) 工事前の状況への評価	9
(3) 工事前の橋上施設や歩道の好きだったところ	10
(4) 期待する方向性.....	12
(5) 橋の上の歩道にあって欲しい施設	13
(6) 橋の上の歩道や橋詰でしたいこと	14
(7) 今後の歩行空間のバランス	15
(8) 自由意見の整理.....	17

兵庫県阪神北県民局
宝塚市

第1章 調査の概要

兵庫県・宝塚市では、宝塚大橋の再整備に向けた計画検討にあたり、市民の方々や有識者、橋の利用者などから広く意見・アイデアを伺い、計画策定の参考にさせて頂くため、以下の形でアンケート調査を実施しました。

有効回答数は、1,935票でした。

■調査目的

宝塚大橋の歩道再整備に向けた計画検討のためのアンケート調査

■実施方法

(1) 実施期間 :

令和3年12月27日（月）～令和4年1月17日（月） 22日間
(内、橋上での配布：令和4年1月7日（金）、1月8日（土） 2日間)

(2) 調査方法 :

- 【一般】①阪神北県民局（宝塚総合庁舎）玄関ロビーでの用紙設置
②宝塚市道路政策課での用紙設置
③インターネットによる回答（県、市HPに提示のURLよりアクセス）
- 【橋上】①橋上配布（令和4年1月7日（金）、1月8日（土））
②インターネットによる回答（橋上配布資料に提示のURLよりアクセス）

■回答者数

	有効回収数
【一般】	1,605
【橋上】	330
合計	1,935

第2章 回答者の属性

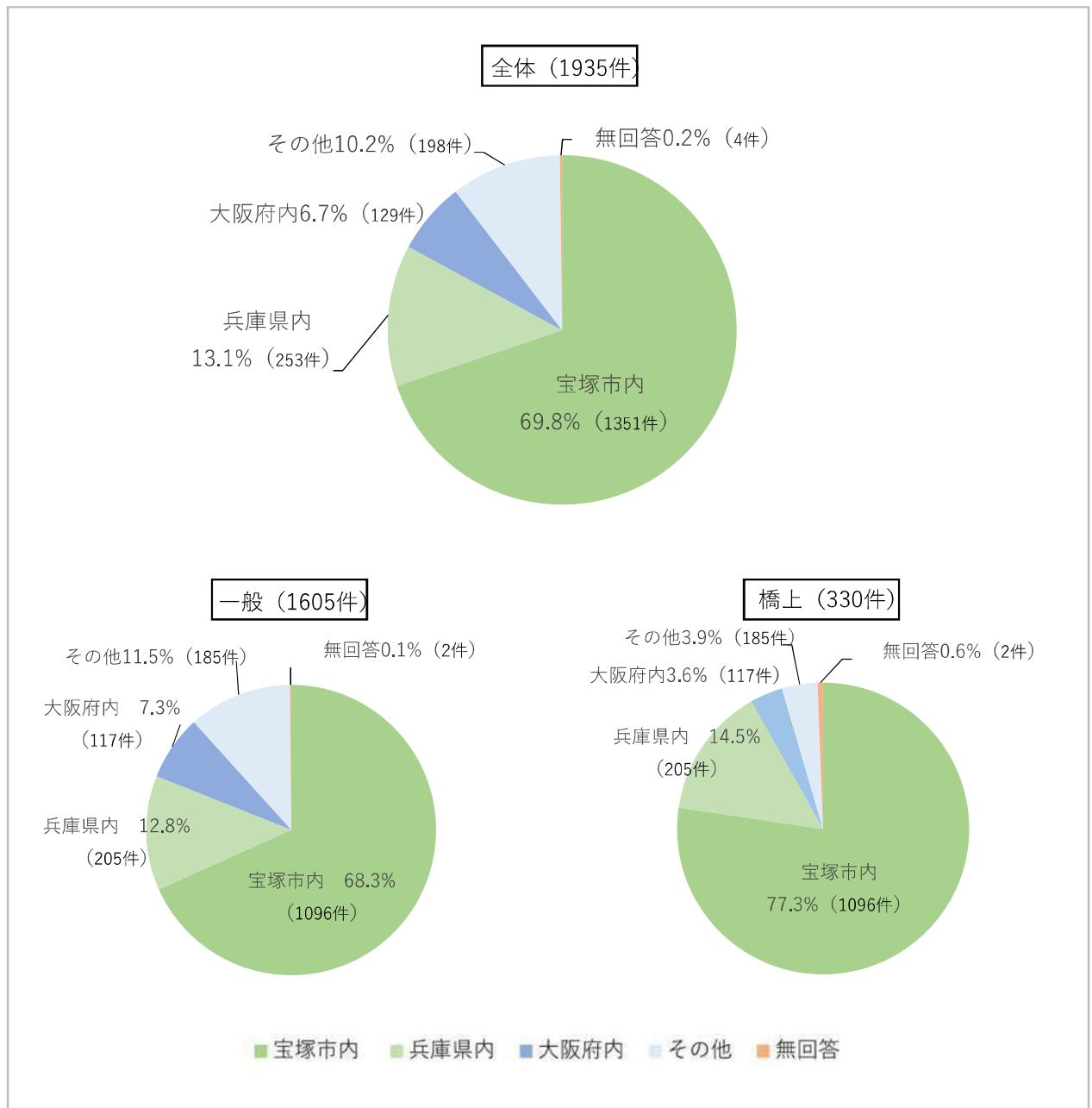
2-1. 回答者の属性

(1) 居住地

回答者の居住地については宝塚市内がもっと多く、一般で68.3%、橋上で77.3%でした。次いで兵庫県内、大阪府内の順となっています。

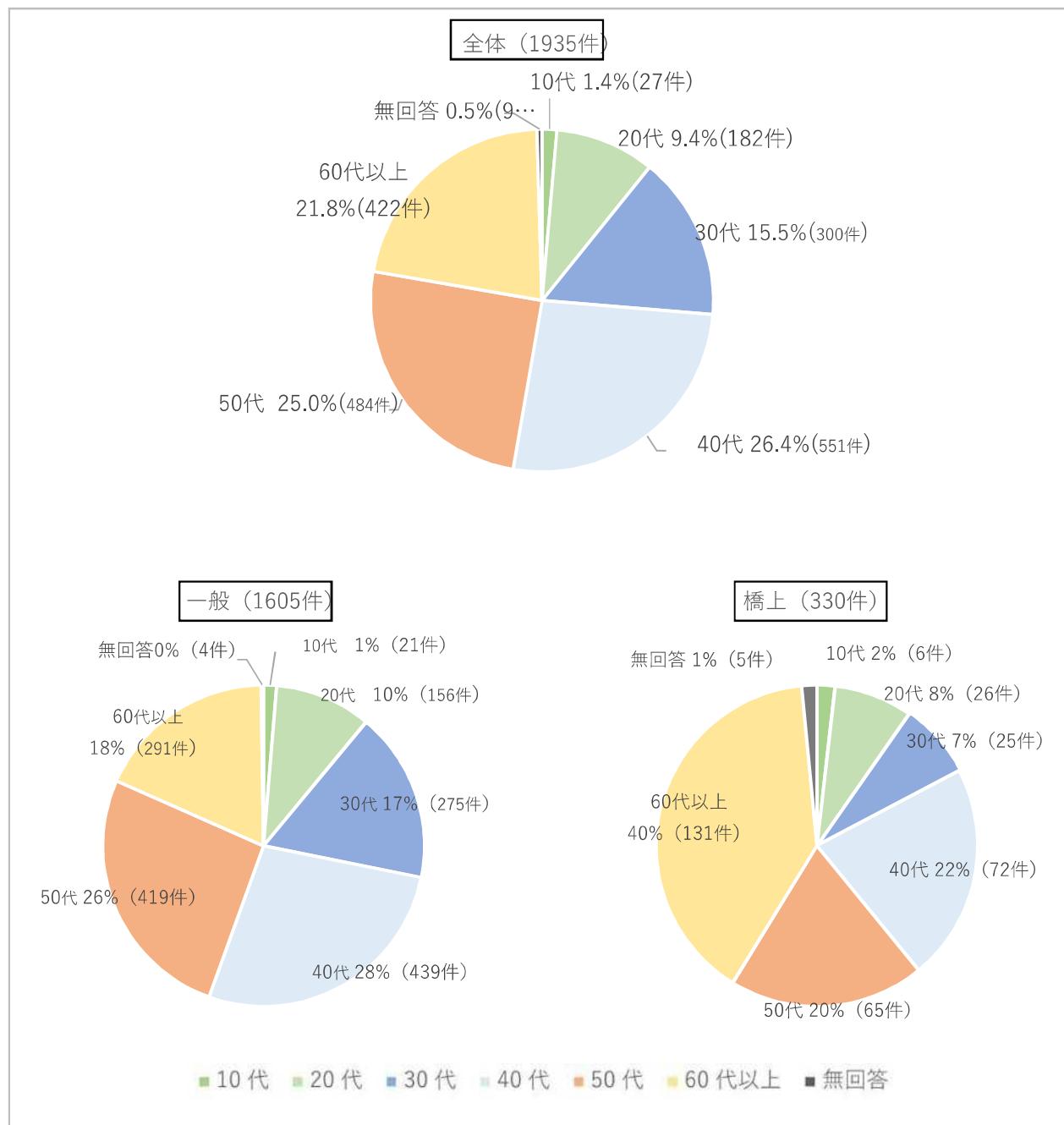
市内からの回答が多いことは当然ですが、全体では30%程度が市外からの回答であり、本市の中心地にあり、宝塚大劇場など中核的な観光拠点にも近接することから、より広い範囲の方が本調査に関心を持って答えてくださったと言えます。

その他の内訳としては、関東116件、兵庫・大阪以外の近畿28件、中部23件などがありました。



(2) 年代

回答者の年代については、一般では40代が最も多く27.4%、次いで50代が26.1%でしたが、橋上では60代以上が突出して多く39.7%、次いで40代が21.8%でした。



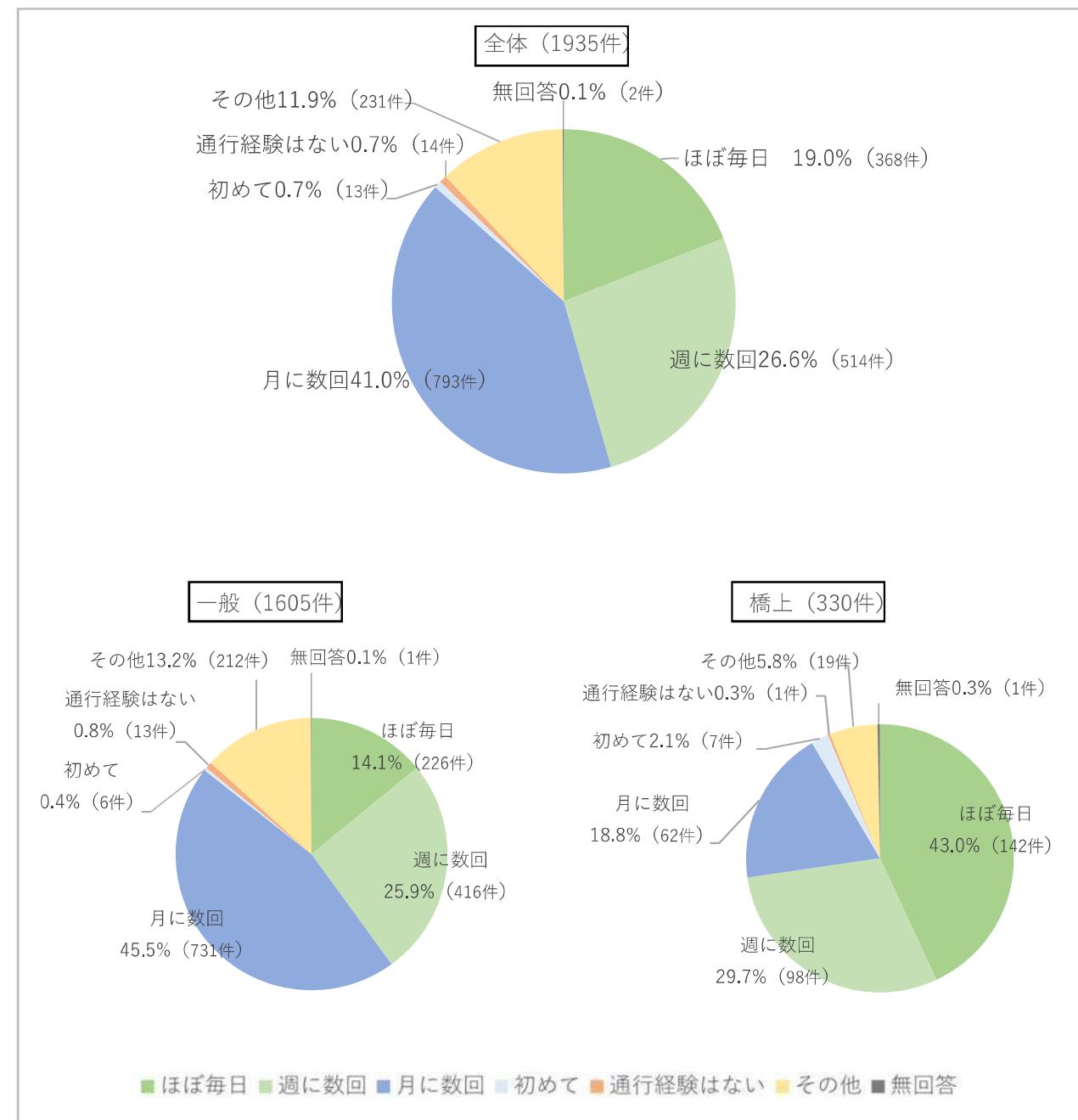
2-2. 回答者の宝塚大橋通行状況

(1) 通行頻度

設問3 あなたが宝塚大橋を通行する頻度を教えてください。

宝塚大橋の通行頻度については、一般では「月に数回」が最も多く45.5%、次いで「週に数回」が25.9%となっています。橋上では「ほぼ毎日」が最も多く43.0%、「週に数回」が29.7%となっています。

その他の内訳としては、「年に数回」が101件、「数ヵ月に1」が21件などがありました。



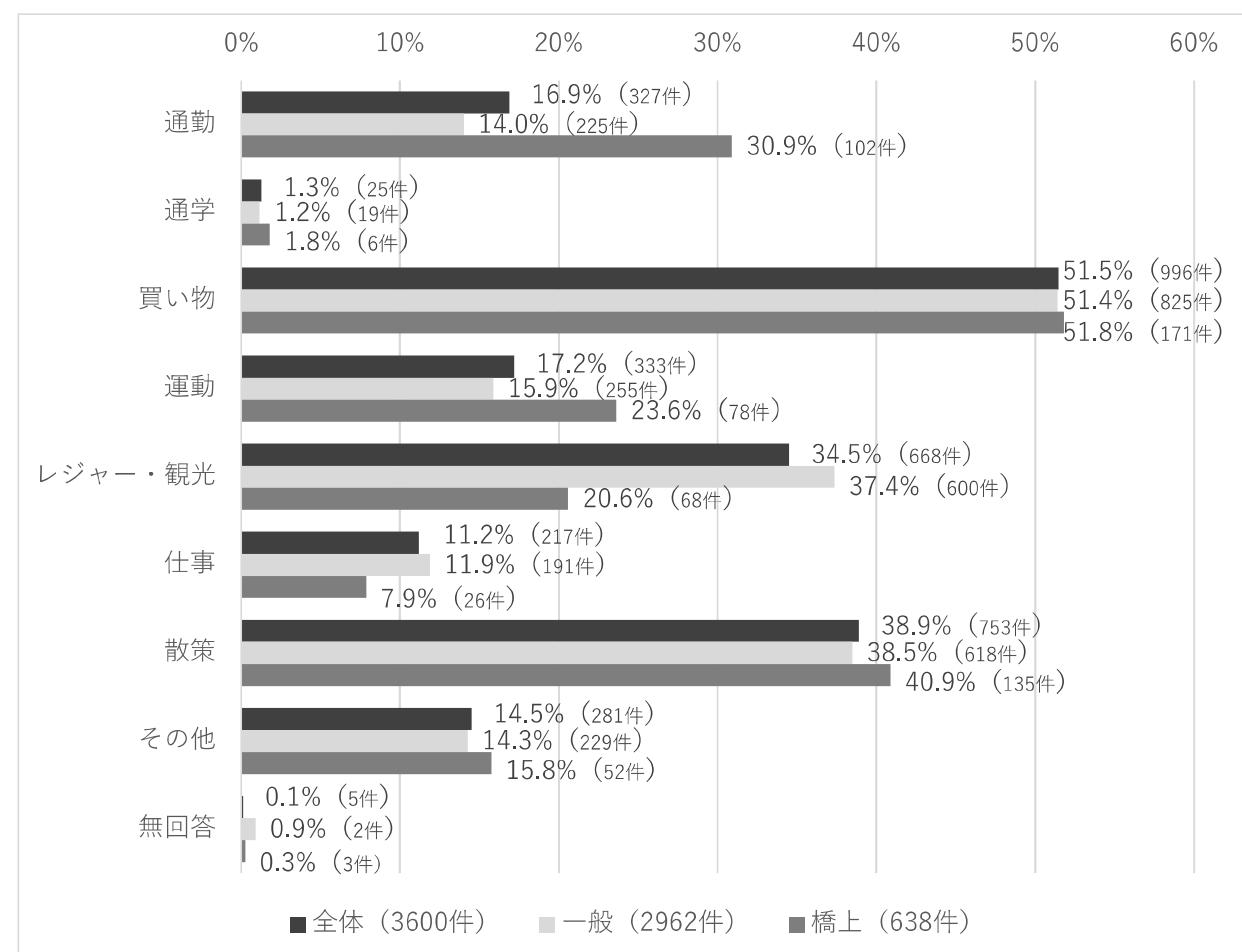
(2) 通行の目的

設問4 あなたが宝塚大橋を通行する目的を教えてください。(複数回答)

宝塚大橋の通行目的について尋ねたところ、一般・橋上とも「買い物」が最も多く一般では51.4%、橋上では51.8%、次いで「散策」で一般では38.5%、橋上では40.9%となっています。

3位は傾向が分かれ、一般では「レジャー・観光」で37.4%、橋上では「通勤」で30.9%となっています。

その他の内訳としては「宝塚歌劇」が94件、「通院」が47件などがありました。



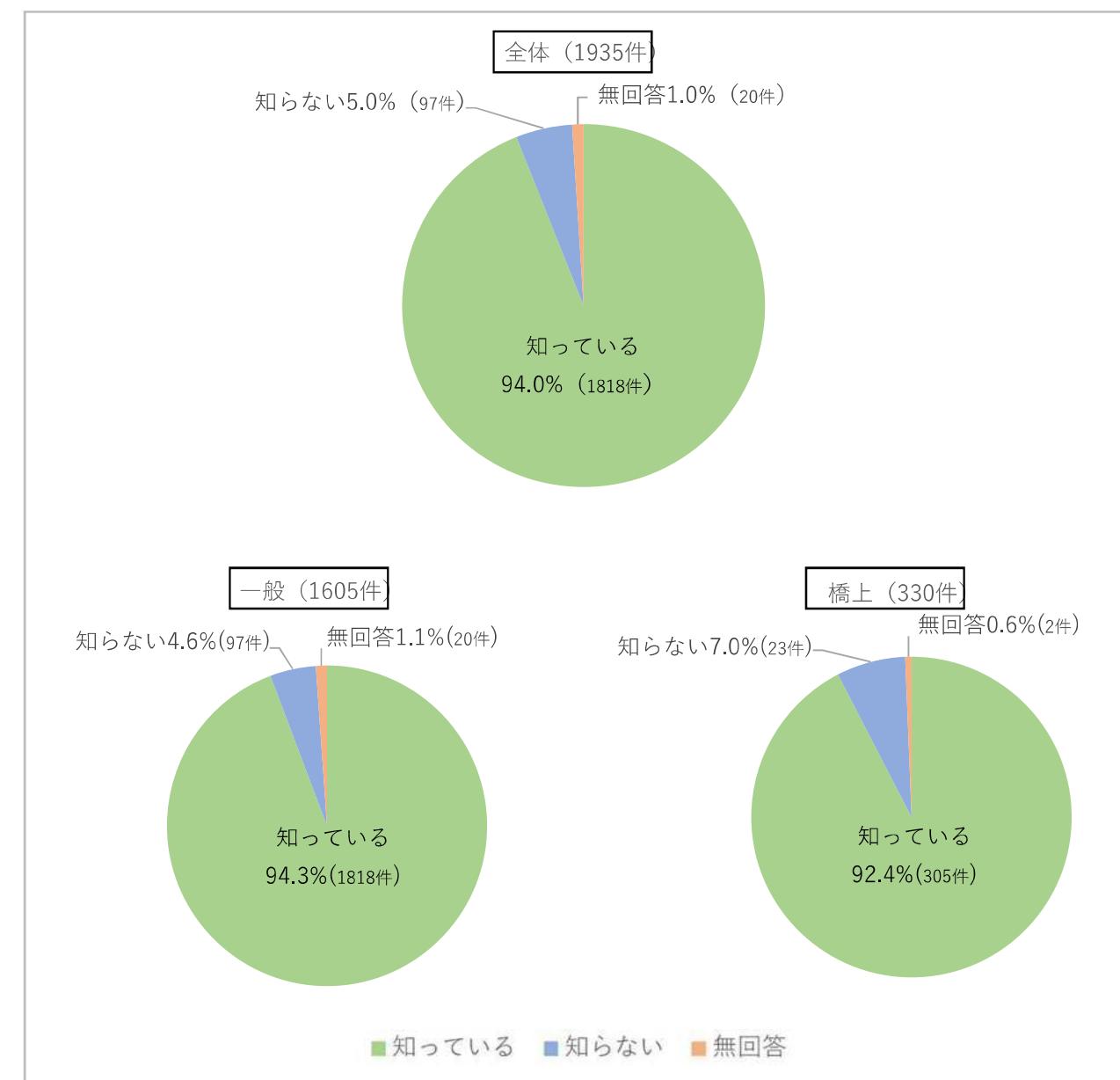
第3章 調査の結果

3-1. 歩道空間や利用の仕方について

(1) 工事前の状況の認知度

設問5 工事前の橋の上の歩道空間(参考写真)はご存知ですか。

調査票に工事前の宝塚大橋全体や個々の彫刻や緑地帯などの参考写真を掲載した上で、その状況を知っていたかどうかを尋ねたところ、「知っている」と答えた方が一般では94.3%、橋上では92.4%に達しており、本調査では工事前の状況をご存知のうえで回答をしていただいた方が大多数を占めていることがわかりました。

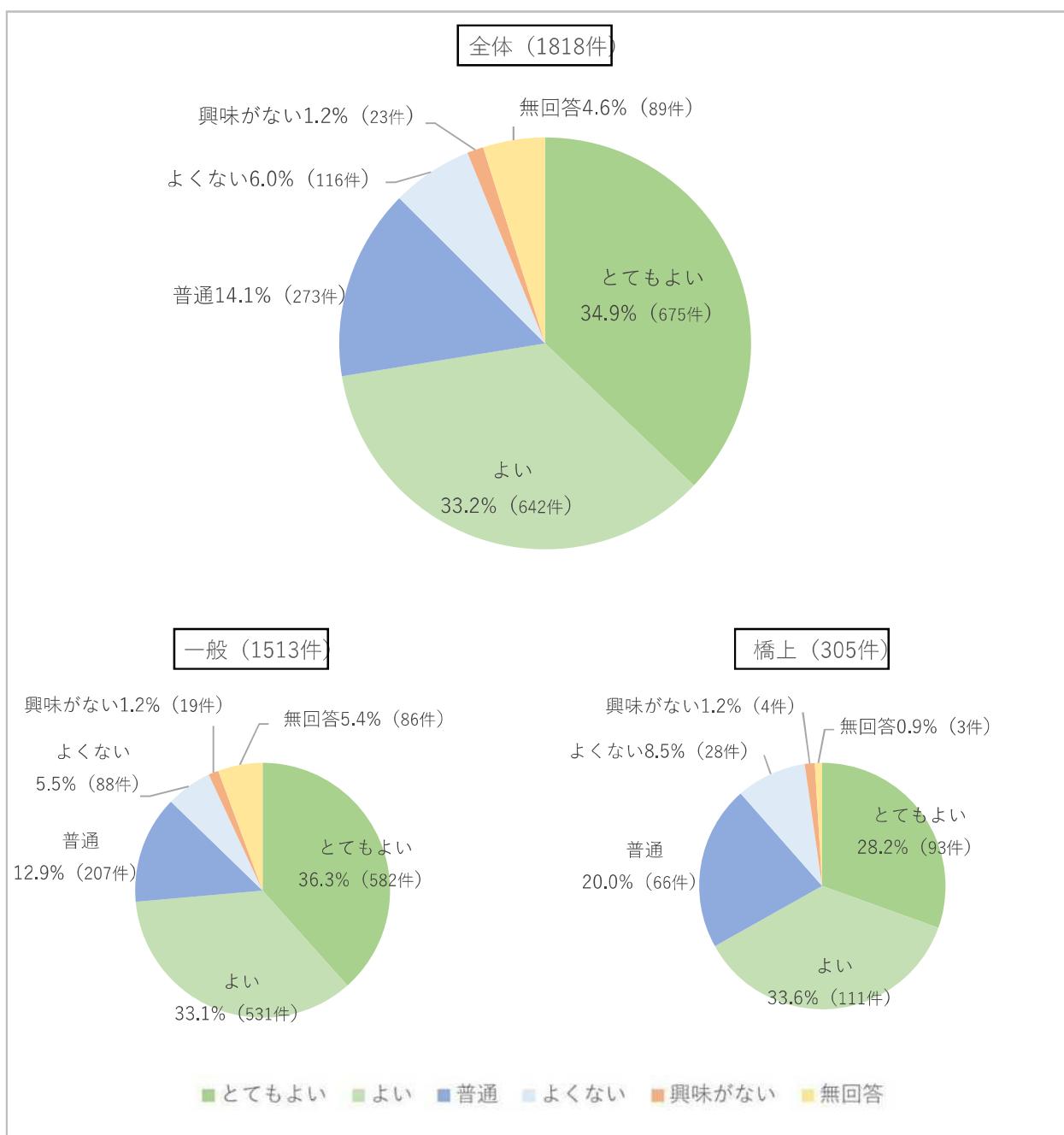


(2) 工事前の状況への評価

設問5-1 「知っている」と答えた方にお伺いします。その景観をどう思っていましたか。

工事前の宝塚大橋の景観を肯定的に評価する方の割合は、一般では「とてもよい」が 36.3%、「よい」が 33.1%、合計で 69.4%であるのに対して、橋上では「とてもよい」が 28.2%、「よい」が 33.6%、合計 61.8%で、一般の方が肯定的評価が高い傾向が見られます。

逆に「よくない」と否定的に評価する方の割合は、一般では 5.5%、橋上では 8.5%であり、橋上の方が否定的評価が高い傾向が見られます。



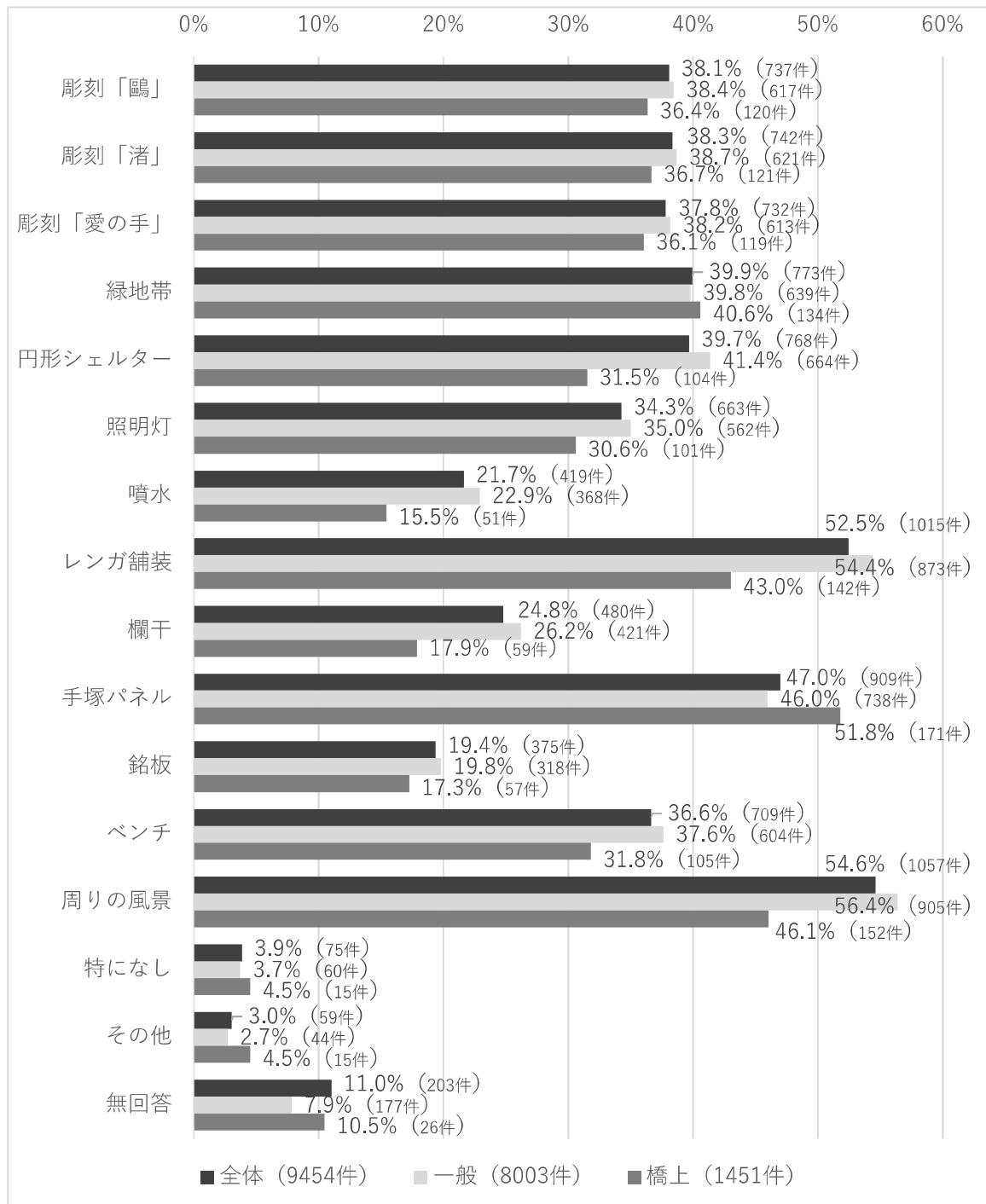
(3) 工事前の橋上施設や歩道の好きだったところ

設問5-2 「知っている」と答えた方にお伺いします。工事前の橋上施設・歩道のどこが好きでしたか。(複数回答)

工事前の状況で好きだった要素を尋ねたところ、一般、橋上とも「周りの風景」、「レンガ舗装」、「手塚パネル」が 1~3 位を占め、またいずれでも 5 位までに緑地帯が入るなど似通った傾向となっています。

しかし順位と構成比にはやや違いが見られ、一般では「周りの風景」と「レンガ舗装」がいずれも 50% を越え、橋上では上位に入らない「円形シェルター」が 5 位に入っていることなどから、“橋から望む宝塚大劇場等の風景に似合うレンガ舗装、円形シェルター等の橋上の景観要素”を総合的に評価する傾向があることが推察されます。

順位	一般	(構成比)	橋上	(構成比)
1	周りの風景	56.4%	手塚パネル	51.8%
2	レンガ舗装	54.4%	周りの風景	46.1%
3	手塚パネル	46.0%	レンガ舗装	43.0%
4	円形シェルター	41.4%	緑地帯	40.6%
5	緑地帯	39.8%	彫刻「渚」	36.7%
6	彫刻「渚」	38.7%	彫刻「鷗」	36.4%
7	彫刻「鷗」	38.4%	彫刻「愛の手」	36.1%

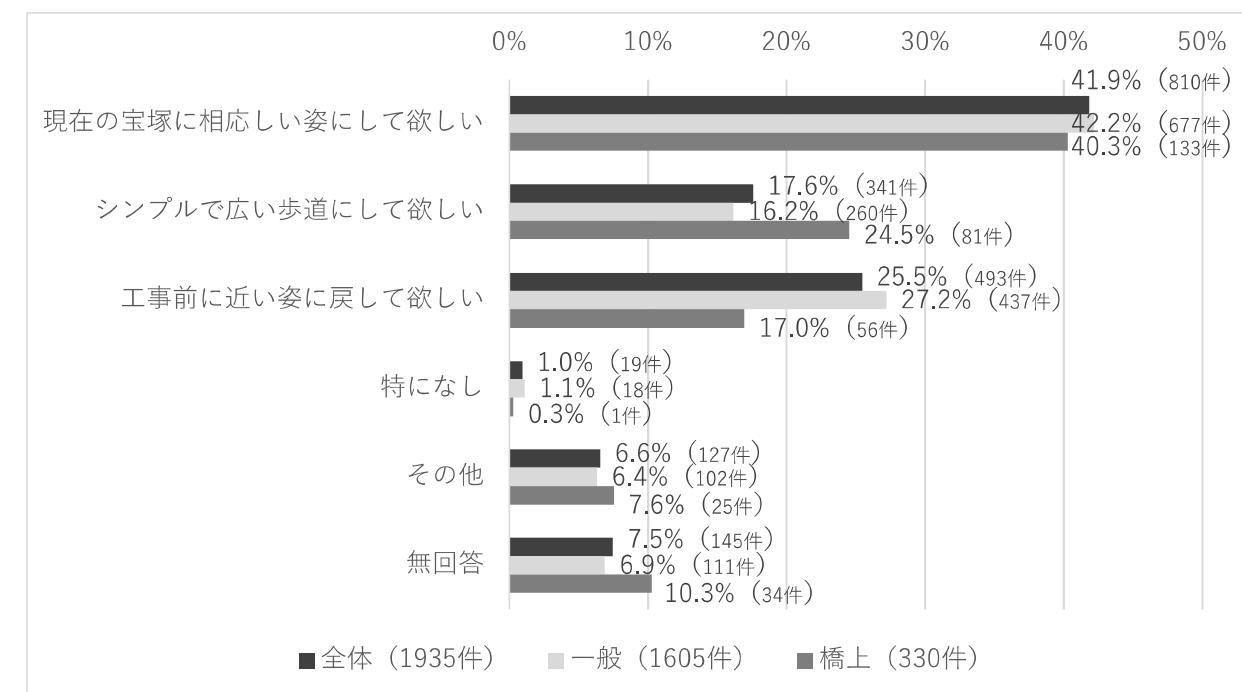


(4) 期待する方向性

設問6 橋の上の歩道空間の整備において、何を期待しますか。

これから整備に期待することについては、一般・橋上とも「現在の宝塚に相応しい姿にして欲しい」が最も多く、一般では42.2%、橋上では40.3%でした。

2位、3位は一般と橋上とで順位が入れ替わり、一般は「工事前に近い姿に戻して欲しい」が27.2%、「シンプルで広い歩道にして欲しい」が16.2%の順、橋上は「シンプルで広い歩道にして欲しい」が24.5%、「工事前に近い姿に戻して欲しい」が17.0%の順となりました。

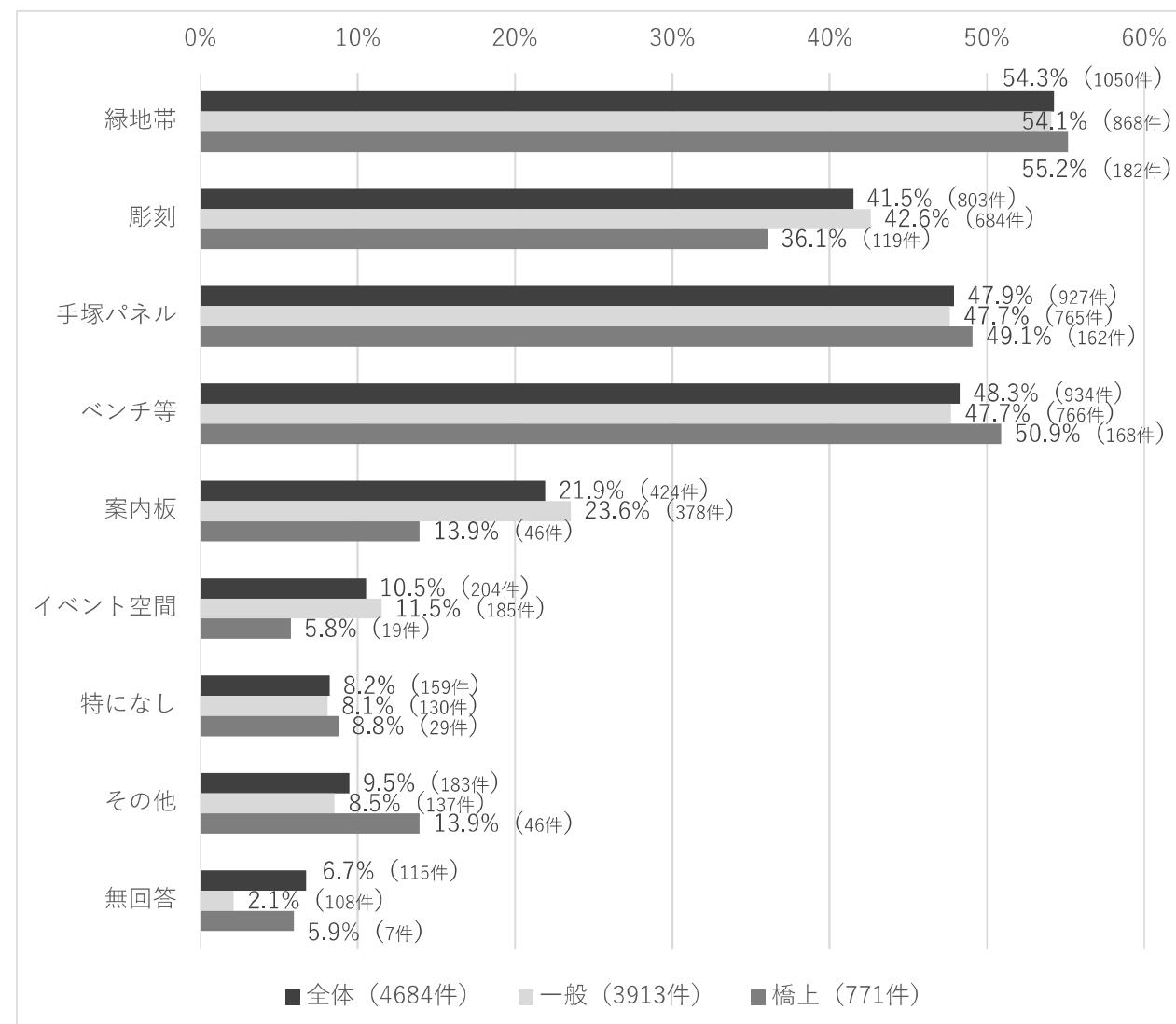


(5) 橋の上の歩道にあって欲しい施設

設問7 橋の上の歩道にあって欲しい施設を教えてください。(複数回答)

これから整備において導入を期待する施設については、1～5位の順位は一般・橋上とも同じで、「緑地帯」、「ベンチ等」、「手塚パネル」、「彫刻」、「案内板」の順となっています。

構成比もおおむね似通っていますが、一般が橋上の割合を上回るのが「彫刻」と「案内板」で、逆に橋上が一般の割合を上回るのが「緑地帯」、「ベンチ等」、「手塚パネル」となりました。



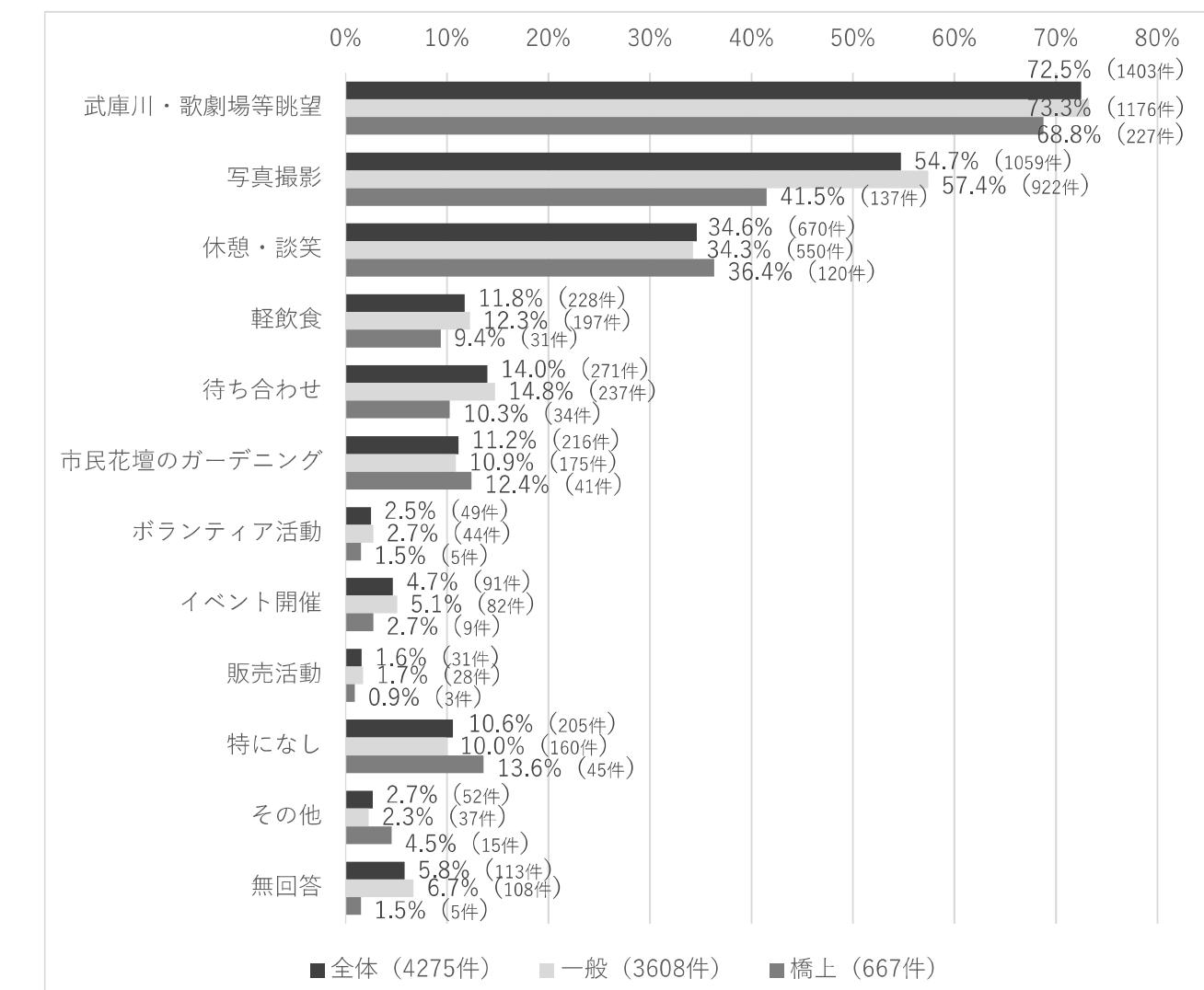
(6) 橋の上の歩道や橋詰でしたいこと

設問8 ご自身が橋の上の歩道や橋詰で通行以外にしたいことはありますか。(複数回答)

橋の上などでしたいこととしては、一般・橋上とも「武庫川・歌劇場等眺望」が他の回答を大きく上回って1位であり、それに次いで「写真撮影」が多い結果となりました。とくに一般では「写真撮影」が57.4%にも達しており、宝塚大橋を優れた展望点だと認識している人が多いことがわかります。

それらに次るのが「休憩・談笑」で、一般で34.3%、橋上で36.4%の方が回答していることから、単に通過するだけの橋ではなく、橋上で座って休むことなどができる状況を望んでいる方が一定数おられることがわかります。

また、「市民花壇のガーデニング」を希望する回答も一般で10.9%、橋上で12.4%あり、花を活かした景観形成等への市民参加の可能性が見込まれます。

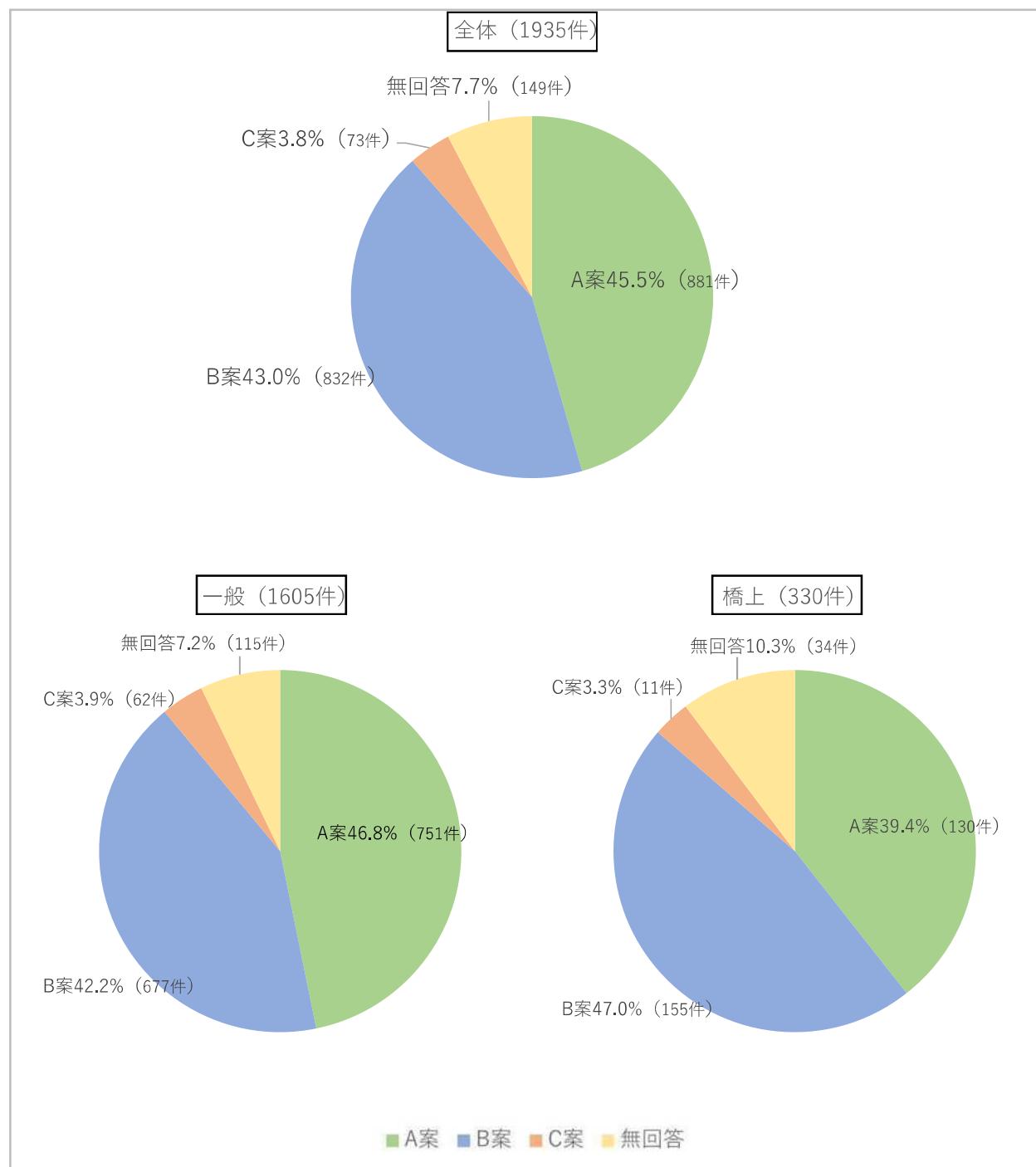


(7) 今後の歩行空間のバランス

設問9 A案・B案・C案の中から、最も好ましいと感じられるものを1つ選んでください

今後の歩行空間のバランスについては、一般ではA案（通行幅5.0m）が最も多く46.8%、ただし2位のB案（通行幅3.5m+その他1.5m）の42.2%と拮抗していると言えます。C案（通行幅2.5m+その他2.5m）は3.9%と、極めて少なくなっています。

橋上では上位が逆転し、B案が47.0%と約半数を占め、A案の39.4%とはやや差が大きくなっています。C案については3.3%で、こちらでも極めて少なくなっています。



参考:アンケート調査票

(8) 自由意見の整理

寄せられた自由意見について、内容別に分類整理したところ、下表のような結果となりました。なお、複数の内容にわたるご意見を記入しておられる場合、内容ごとに分離可能なものは対応するカテゴリに割り振って整理しています。また、本とりまとめにあたり、明らかな誤字は訂正したほか、回答者名の記入等の公開に適さない内容は削除しています。

自由意見のまとめ
1. 景観やみどり、橋そのもののデザインや橋上の設置物等について
<代表的な意見>
・植栽やベンチなどの休憩スペースがほしい ・昔のデザインに戻してほしい ・レンガ舗装の景観に戻してほしい ・円形シェルターのような屋根があるスペースがほしい ・彫刻に思い入れがあるため元に戻してほしい ・通行の支障となるため彫刻はなくてもいい ・歩道の広さを重視してほしいため、植栽や彫刻などの設置物は必要ない
2. 通行の安全性等に関するご意見
<代表的な意見>
・子連れやお年寄りも多く通るため、安全で広い歩道空間にしてほしい ・車いすやベビーカーでもスムーズに通れるように、段差があまりない整備がいい ・歩道は広い方がいいが、車の通行量も多いため渋滞緩和も必要 ・自転車と歩行者の接触が怖いため、自転車専用レーンを設けるか降りて通行するルールが欲しい ・レンガ舗装等のデザイン性はありながら、滑りにくく、段差がない舗装にしてほしい
3. 観光等のにぎわいや多機能性についてのご意見
<代表的な意見>
・市のシンボルとなるような、宝塚らしいデザインの橋にしてほしい ・橋の上から大劇場や宝塚ホテル、阪急電車などの景観をゆっくり眺めたい ・写真が撮れるスポットや立ち止まって景色が見られるようにしてほしい
4. 維持管理やコストについてのご意見
<代表的な意見>
・長期的に利用することを考え、メンテナンスに配慮した橋にしてほしい ・コスト面からみて、長期的に維持管理のしやすさを重視してほしい ・整備が行き届いていないのが気になる

■あなた自身についてお伺いします。

(設問1) あなたの住まいの地域を教えてください。

1. 宝塚市内 2. 兵庫県内 3. 大阪府内 4. その他 ()

(設問2) あなたの年代を教えてください。

- 年代: 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代以上

(設問3) あなたが宝塚大橋を通行する頻度を教えてください。

1. ほぼ毎日 2. 週に数回 3. 月に数回 4. 初めて 5. 通行経験はない
6. その他 ()

(設問4) あなたが宝塚大橋を通行する目的を教えてください。

- (当てはまるものをすべてお答えください)
1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 運動 5. レジャー・観光 6. 仕事 7. 散策
8. その他 ()

■歩道空間や利用の仕方についてお伺いします。

(設問5) 工事前の橋の上の歩道空間(参考写真)はご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

(設問5-1) 「知っている」と答えた方にお伺いします。その景観をどう思っていましたか。

1. とてもよい 2. よい 3. 普通 4. よくない 5. 興味がない

(設問5-2) 「知っている」と答えた方にお伺いします。工事前の橋上施設・歩道のどこが好きでしたか。(当てはまるものをすべてお答えください)

1. 彫刻「鷺」 2. 彫刻「渚」 3. 彫刻「愛の手」 4. 緑地帯
5. 円形シェルター 6. 照明灯 7. 噴水 8. レンガ舗装 9. 檻干
10. 手塚パネル 11. 銘板 12. ベンチ 13. 周りの風景 14. 特になし
15. その他 ()

(設問6) 橋の上の歩道空間の整備において、何を期待しますか。

1. 現在の宝塚に相応しい姿にして欲しい 2. シンプルで広い歩道にして欲しい
3. 工事前に近い姿に戻して欲しい 4. 特になし
5. その他 ()

(設問7) 橋の上の歩道にあって欲しい施設を教えてください。

(当てはまるものをすべてお答えください)

1. 緑地帯 2. 彫刻 3. 手塚パネル 4. ベンチ等 5. 案内板 6. イベント空間
6. 特になし 7. その他 ()

(設問8) ご自身が橋の上の歩道や橋詰で通行以外にしたいことはありますか。

(当てはまるものをすべてお答えください)

1. 武庫川・歌劇場等眺望 2. 写真撮影 3. 休憩・談笑 4. 軽飲食 5. 待ち合わせ
6. 市民花壇のガーデニング 7. ボランティア活動 8. イベント開催 9. 販売活動
10. 特になし 11. その他 ()

■歩道空間のバランスをお伺いします。（歩く幅とその他施設（設問7の施設）の検討に利用）

（設問9）A案・B案・C案の中から、最も好ましいと感じられるものを1つ選んでください。

※ 実際のデザインは別途検討します。

1. A案（2人ずつが並んでも余裕をもってすれ違いできる）【通行幅 5.0m】



2. B案（自転車が走っていてもすれ違いできる）【通行幅 3.5m+その他 1.5m】



3. C案（1人が余裕をもってすれ違いできる）【通行幅2.5m+その他2.5m】



※歩道空間の整備について、ご意見・アイデアがあればお聞かせください。

以上です。ありがとうございました。

番号	項目	対応	備考
①	コンセプトとイメージが重要	・整備方針の提示 ・イメージ図の作成	・事例調査の実施 ・学識者へのヒアリング ・他自治体への調査
②	緑の連続性を確保	・整備方針「1. にぎわいを育む橋」として設定	・宝塚南口駅から大劇場周辺施設への導きを可能とするしくみ
③	彫刻の有無ではなく、どの様な空間にするのか。武庫川一帯をどの様な空間にするかが重要	・整備方針「1. にぎわいを育む橋」として設定	・観光プロムナード全体の調和をはかる整備 ・「みどり」・彫刻・バナー等による調和
④	人物像と抽象的な彫刻を同じ橋に乗せるにはデザイン力が必要。 見たくないものを見ない権利もある	・彫刻は「渚」「鷗」のみ再設置。抽象彫刻は設置しない	・アンケートにおいて彫刻の再設置希望多数 ・「愛の手」の再設置への反対要望や、ジェンダーの視点から裸像設置の反対意見
⑤	橋が美しいかではなく、橋を使ってどの様に楽しみ、どの様に一番宝塚らしいと言われる周辺の景色を眺められるか (ベンチを並べた憩いの場やカフェ席の設置はどうか)	・整備方針「1. にぎわいを育む橋」、「2. 立ち寄りたくなる橋」として設定	・橋詰部に多機能広場環境を整備 ・観光プロムナード全体の調和をはかる整備 ・にぎわいの場として歩道空間を活用できるしくみ作り ・眺望を楽しみ、休憩談笑できるベンチ等の設置
⑥	使いながらデザインしていってはどうか。皆で育てていく橋は景観的に最先端	・整備方針「1. にぎわいを育む橋」として設定	・橋詰部を中心にタクティカル・アーバニズム（実証実験）の場として空間を確保
⑦	これまで愛されてきた橋。全く同じように作るのは時代に合わないが、元のイメージを継承してはどうか	・整備方針「1. にぎわいを育む橋」、「2. 立ち寄りたくなる橋」として設定	・「みどり」、ベンチ、手塚パネル、彫刻（「渚」「鷗」）の再設置による継承
⑧	委縮せず、思い切って若い力で、40年経ったなりのフレッシュさも感じられるよう	・整備方針「1. にぎわいを育む橋」、「2. 立ち寄りたくなる橋」、「3. 利用者が安心して通行できる橋」として設定	・橋詰部に多機能広場環境を整備 ・にぎわいの場として歩道空間を活用できるしくみ作り ・眺望を楽しみ、休憩談笑できるベンチ等の設置 ・今の利用状況に対応した通行安全性の確保

番号	項目	対応	備考																																																																																																																																							
①	整備の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・上流部は周辺環境に相応しい景観を形成する整備 ・下流部は通行空間を重視した整備 	<p>(設問6)</p> <p>・「現在の宝塚に相応しい姿にして欲しい」の希望が1番多い。一般、橋上の集計別において、橋上の方が一般と比較して「シンプルで広い歩道にして欲しい」の希望が高い</p> <p>・クロス集計では、ほぼ毎日利用する人や通勤で利用する人は「シンプルで広い歩道にして欲しい」の希望が高い（率が2割以上高い項目を赤）</p> <p>・令和3年10月28日(木)7:00～19:00に実施した利用者状況は下表のとおりであり、下流部は、特に自転車利用が2倍以上多い</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">属性</th> <th rowspan="2">行き先</th> <th rowspan="2">通行者数</th> <th colspan="5">設問6 橋の上の歩道空間の整備において、何を期待しますか。</th> </tr> <tr> <th>現在の宝塚に相応しい姿にして欲しい</th> <th>歩道で広い歩道にして欲しい</th> <th>工事前に近い姿に戻して欲しい</th> <th>特になし</th> <th>その他</th> <th>無回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">歩行者</td> <td>南口→歌劇</td> <td>1419</td> <td>810 100.0%</td> <td>341 100.0%</td> <td>493 100.0%</td> <td>19 100.0%</td> <td>127 100.0%</td> <td>121 100.0%</td> </tr> <tr> <td>歌劇→南口</td> <td>1133</td> <td>139 19.0%</td> <td>95 17.2%</td> <td>75 27.9%</td> <td>0 0.0%</td> <td>35 27.6%</td> <td>14 11.6%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">自転車</td> <td>南口→歌劇</td> <td>273</td> <td>368 19.0%</td> <td>195 17.2%</td> <td>75 27.9%</td> <td>0 0.0%</td> <td>27.6%</td> <td>14 11.6%</td> </tr> <tr> <td>歌劇→南口</td> <td>168</td> <td>514 26.6%</td> <td>213 26.3%</td> <td>98 28.7%</td> <td>133 27.0%</td> <td>3 15.8%</td> <td>24 27.6%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下流</td> <td>歩行者</td> <td>1198</td> <td>793 41.0%</td> <td>335 41.4%</td> <td>125 36.7%</td> <td>215 43.5%</td> <td>10 52.6%</td> <td>42 33.1%</td> </tr> <tr> <td>歌劇→南口</td> <td>1464</td> <td>13 0.7%</td> <td>5 0.6%</td> <td>3 0.9%</td> <td>0 0.5%</td> <td>2 1.6%</td> <td>0 0.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">自転車</td> <td>南口→歌劇</td> <td>465</td> <td>14 0.7%</td> <td>4 0.5%</td> <td>3 0.9%</td> <td>5 1.0%</td> <td>1 5.3%</td> <td>1 0.8%</td> </tr> <tr> <td>歌劇→南口</td> <td>563</td> <td>231 11.9%</td> <td>113 14.0%</td> <td>17 5.0%</td> <td>62 12.6%</td> <td>5 26.3%</td> <td>13 10.2%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>小計 441</td> <td>合計 2993</td> <td>小計 1028</td> <td>合計 3694</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(設問9)</p> <p>・通行幅5.0mのA案と、通行幅3.5mのB案がほぼ同率で多数</p>	属性	行き先	通行者数	設問6 橋の上の歩道空間の整備において、何を期待しますか。					現在の宝塚に相応しい姿にして欲しい	歩道で広い歩道にして欲しい	工事前に近い姿に戻して欲しい	特になし	その他	無回答	歩行者	南口→歌劇	1419	810 100.0%	341 100.0%	493 100.0%	19 100.0%	127 100.0%	121 100.0%	歌劇→南口	1133	139 19.0%	95 17.2%	75 27.9%	0 0.0%	35 27.6%	14 11.6%	自転車	南口→歌劇	273	368 19.0%	195 17.2%	75 27.9%	0 0.0%	27.6%	14 11.6%	歌劇→南口	168	514 26.6%	213 26.3%	98 28.7%	133 27.0%	3 15.8%	24 27.6%	下流	歩行者	1198	793 41.0%	335 41.4%	125 36.7%	215 43.5%	10 52.6%	42 33.1%	歌劇→南口	1464	13 0.7%	5 0.6%	3 0.9%	0 0.5%	2 1.6%	0 0.0%	自転車	南口→歌劇	465	14 0.7%	4 0.5%	3 0.9%	5 1.0%	1 5.3%	1 0.8%	歌劇→南口	563	231 11.9%	113 14.0%	17 5.0%	62 12.6%	5 26.3%	13 10.2%				小計 441	合計 2993	小計 1028	合計 3694																																														
属性	行き先	通行者数	設問6 橋の上の歩道空間の整備において、何を期待しますか。																																																																																																																																							
			現在の宝塚に相応しい姿にして欲しい	歩道で広い歩道にして欲しい	工事前に近い姿に戻して欲しい	特になし	その他	無回答																																																																																																																																		
歩行者	南口→歌劇	1419	810 100.0%	341 100.0%	493 100.0%	19 100.0%	127 100.0%	121 100.0%																																																																																																																																		
	歌劇→南口	1133	139 19.0%	95 17.2%	75 27.9%	0 0.0%	35 27.6%	14 11.6%																																																																																																																																		
自転車	南口→歌劇	273	368 19.0%	195 17.2%	75 27.9%	0 0.0%	27.6%	14 11.6%																																																																																																																																		
	歌劇→南口	168	514 26.6%	213 26.3%	98 28.7%	133 27.0%	3 15.8%	24 27.6%																																																																																																																																		
下流	歩行者	1198	793 41.0%	335 41.4%	125 36.7%	215 43.5%	10 52.6%	42 33.1%																																																																																																																																		
	歌劇→南口	1464	13 0.7%	5 0.6%	3 0.9%	0 0.5%	2 1.6%	0 0.0%																																																																																																																																		
自転車	南口→歌劇	465	14 0.7%	4 0.5%	3 0.9%	5 1.0%	1 5.3%	1 0.8%																																																																																																																																		
	歌劇→南口	563	231 11.9%	113 14.0%	17 5.0%	62 12.6%	5 26.3%	13 10.2%																																																																																																																																		
			小計 441	合計 2993	小計 1028	合計 3694																																																																																																																																				
②	現在の宝塚に相応しい姿	<ul style="list-style-type: none"> ・整備方針「1. にぎわいを育む橋」、「2. 立ち寄りたくなる橋」として設定 ・眺望ポイントの確保、休憩できるベンチの整備 	<p>(設問6)</p> <p>・「現在の宝塚に相応しい姿にして欲しい」という回答が他の回答と比較して多い</p> <p>(設問8)</p> <p>・「武庫川・歌劇場等眺望」が他の回答を大きく上回り、次に「写真撮影」、「休憩・談笑」が多い</p>																																																																																																																																							
	整備する施設	<ul style="list-style-type: none"> ・「みどり」、ベンチ、手塚パネル、彫刻は再整備 ・彫刻「渚」「鷗」を再設置 	(設問7)																																																																																																																																							
③	整備しない施設／整備検討施設	<ul style="list-style-type: none"> ・彫刻「愛の手」は設置見送り ・レンガ舗装は、歩行の安全性から主たる歩道以外の箇所（アルコーブ等）での活用を検討 	<p>(その他意見など)</p> <p>・「愛の手」の再設置への反対要望や、ジェンダーの視点から裸像設置の反対意見</p> <p>・タイルは滑り安全性に問題がある意見</p> <p>(設問5)</p> <p>・周りの風景、手塚パネル、レンガ舗装への思いが特に強く、シェルター、緑地帯、彫刻と続く</p>																																																																																																																																							
④	歩道や橋詰めでしたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・周りの風景を楽しめる休憩場所を整備 ・談笑できるベンチを整備 	<p>(設問7)</p> <p>・「武庫川・歌劇場等眺望」が他の回答を大きく上回り、次に「写真撮影」、「休憩・談笑」が多い</p>																																																																																																																																							
⑤	維持管理・活用について	<ul style="list-style-type: none"> ・整備方針「4. 長く使い続けることができる橋」として維持管理の容易さや、地域とのパートナーシップによる管理を推進 ・積極的な活用の誘導 ・地域とのパートナーシップによる活動の推進を検討 	<p>(設問8)</p> <p>・年代別クロス集計において、30代は「軽飲食」や「販売活動」の関心が高い。40代は「イベント開催」の関心が高い。60代以上は「市民花壇のガーデニング」や「ボランティア活動」の関心が高い</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年齢</th> <th rowspan="2">武庫川・歌劇場等眺望</th> <th rowspan="2">写真撮影</th> <th rowspan="2">休憩・談笑</th> <th rowspan="2">軽飲食</th> <th colspan="10">設問8 ご自身が橋の上の歩道や橋詰で通行以外にしたいことはありますか。（複数回答）</th> </tr> <tr> <th>全体</th> <th>市民花壇のガーデニング</th> <th>ボランティア活動</th> <th>イベント開催</th> <th>販売活動</th> <th>特になし</th> <th>その他</th> <th>無回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全般</td> <td>1,935 100.0%</td> <td>1,403 100.0%</td> <td>1,059 100.0%</td> <td>670 100.0%</td> <td>228 100.0%</td> <td>271 100.0%</td> <td>216 100.0%</td> <td>49 100.0%</td> <td>91 100.0%</td> <td>31 100.0%</td> <td>205 100.0%</td> <td>52 100.0%</td> <td>113 100.0%</td> </tr> <tr> <td>10代</td> <td>27 1.4%</td> <td>17 1.2%</td> <td>11 1.0%</td> <td>12 1.8%</td> <td>5 2.2%</td> <td>6 2.2%</td> <td>0 0.0%</td> <td>0 0.0%</td> <td>2 2.2%</td> <td>0 0.0%</td> <td>3 1.5%</td> <td>1 0.5%</td> <td>3 2.7%</td> </tr> <tr> <td>20代</td> <td>182 9.4%</td> <td>129 9.2%</td> <td>113 10.7%</td> <td>47 7.0%</td> <td>32 7.0%</td> <td>27 7.0%</td> <td>15 10.0%</td> <td>1 6.9%</td> <td>5 2.0%</td> <td>1 5.5%</td> <td>14 3.2%</td> <td>1 6.8%</td> <td>14 12.4%</td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>300 15.5%</td> <td>206 14.7%</td> <td>176 16.6%</td> <td>106 15.8%</td> <td>49 21.5%</td> <td>43 15.9%</td> <td>27 12.5%</td> <td>7 14.3%</td> <td>17 18.7%</td> <td>10 32.3%</td> <td>32 15.6%</td> <td>32 5.8%</td> <td>22 19.5%</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>511 26.4%</td> <td>365 26.0%</td> <td>275 26.0%</td> <td>153 22.8%</td> <td>64 28.1%</td> <td>64 23.6%</td> <td>38 17.6%</td> <td>10 20.4%</td> <td>31 34.1%</td> <td>9 29.0%</td> <td>65 31.7%</td> <td>15 28.8%</td> <td>28 24.8%</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>484 25.0%</td> <td>354 25.2%</td> <td>264 24.9%</td> <td>184 27.5%</td> <td>46 20.2%</td> <td>67 24.7%</td> <td>56 25.9%</td> <td>14 28.6%</td> <td>11 17.6%</td> <td>16 22.0%</td> <td>48 29.0%</td> <td>13 23.4%</td> <td>34 25.0%</td> </tr> <tr> <td>60代以上</td> <td>422 21.8%</td> <td>328 23.4%</td> <td>216 20.4%</td> <td>167 24.9%</td> <td>32 14.0%</td> <td>62 22.9%</td> <td>79 36.6%</td> <td>17 34.7%</td> <td>17 22.0%</td> <td>20 6.5%</td> <td>65 19.5%</td> <td>40 36.5%</td> <td>11 9.7%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>9 0.5%</td> <td>4 0.3%</td> <td>4 0.4%</td> <td>1 0.1%</td> <td>0 0.0%</td> <td>2 0.7%</td> <td>1 0.5%</td> <td>0 0.0%</td> <td>0 0.0%</td> <td>0 0.0%</td> <td>3 1.5%</td> <td>0 0.0%</td> <td>1 0.9%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	武庫川・歌劇場等眺望	写真撮影	休憩・談笑	軽飲食	設問8 ご自身が橋の上の歩道や橋詰で通行以外にしたいことはありますか。（複数回答）										全体	市民花壇のガーデニング	ボランティア活動	イベント開催	販売活動	特になし	その他	無回答	全般	1,935 100.0%	1,403 100.0%	1,059 100.0%	670 100.0%	228 100.0%	271 100.0%	216 100.0%	49 100.0%	91 100.0%	31 100.0%	205 100.0%	52 100.0%	113 100.0%	10代	27 1.4%	17 1.2%	11 1.0%	12 1.8%	5 2.2%	6 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.2%	0 0.0%	3 1.5%	1 0.5%	3 2.7%	20代	182 9.4%	129 9.2%	113 10.7%	47 7.0%	32 7.0%	27 7.0%	15 10.0%	1 6.9%	5 2.0%	1 5.5%	14 3.2%	1 6.8%	14 12.4%	30代	300 15.5%	206 14.7%	176 16.6%	106 15.8%	49 21.5%	43 15.9%	27 12.5%	7 14.3%	17 18.7%	10 32.3%	32 15.6%	32 5.8%	22 19.5%	40代	511 26.4%	365 26.0%	275 26.0%	153 22.8%	64 28.1%	64 23.6%	38 17.6%	10 20.4%	31 34.1%	9 29.0%	65 31.7%	15 28.8%	28 24.8%	50代	484 25.0%	354 25.2%	264 24.9%	184 27.5%	46 20.2%	67 24.7%	56 25.9%	14 28.6%	11 17.6%	16 22.0%	48 29.0%	13 23.4%	34 25.0%	60代以上	422 21.8%	328 23.4%	216 20.4%	167 24.9%	32 14.0%	62 22.9%	79 36.6%	17 34.7%	17 22.0%	20 6.5%	65 19.5%	40 36.5%	11 9.7%	無回答	9 0.5%	4 0.3%	4 0.4%	1 0.1%	0 0.0%	2 0.7%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.5%	0 0.0%	1 0.9%
年齢	武庫川・歌劇場等眺望	写真撮影	休憩・談笑						軽飲食	設問8 ご自身が橋の上の歩道や橋詰で通行以外にしたいことはありますか。（複数回答）																																																																																																																																
				全体	市民花壇のガーデニング	ボランティア活動	イベント開催	販売活動		特になし	その他	無回答																																																																																																																														
全般	1,935 100.0%	1,403 100.0%	1,059 100.0%	670 100.0%	228 100.0%	271 100.0%	216 100.0%	49 100.0%	91 100.0%	31 100.0%	205 100.0%	52 100.0%	113 100.0%																																																																																																																													
10代	27 1.4%	17 1.2%	11 1.0%	12 1.8%	5 2.2%	6 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.2%	0 0.0%	3 1.5%	1 0.5%	3 2.7%																																																																																																																													
20代	182 9.4%	129 9.2%	113 10.7%	47 7.0%	32 7.0%	27 7.0%	15 10.0%	1 6.9%	5 2.0%	1 5.5%	14 3.2%	1 6.8%	14 12.4%																																																																																																																													
30代	300 15.5%	206 14.7%	176 16.6%	106 15.8%	49 21.5%	43 15.9%	27 12.5%	7 14.3%	17 18.7%	10 32.3%	32 15.6%	32 5.8%	22 19.5%																																																																																																																													
40代	511 26.4%	365 26.0%	275 26.0%	153 22.8%	64 28.1%	64 23.6%	38 17.6%	10 20.4%	31 34.1%	9 29.0%	65 31.7%	15 28.8%	28 24.8%																																																																																																																													
50代	484 25.0%	354 25.2%	264 24.9%	184 27.5%	46 20.2%	67 24.7%	56 25.9%	14 28.6%	11 17.6%	16 22.0%	48 29.0%	13 23.4%	34 25.0%																																																																																																																													
60代以上	422 21.8%	328 23.4%	216 20.4%	167 24.9%	32 14.0%	62 22.9%	79 36.6%	17 34.7%	17 22.0%	20 6.5%	65 19.5%	40 36.5%	11 9.7%																																																																																																																													
無回答	9 0.5%	4 0.3%	4 0.4%	1 0.1%	0 0.0%	2 0.7%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.5%	0 0.0%	1 0.9%																																																																																																																													

整備方針

1. にぎわいを育む橋

- ・南口駅から劇場方面に導くしくみ
- ・橋詰部に多機能広場環境を整備
- ・観光プロムナード全体の調和をはかる整備
- ・にぎわいの場として歩道を活用できるしくみ

2. 立ち寄りたくなる橋

- ・宝塚の風景に調和した歩道空間
- ・宝塚の代表的景観を演出する歩道空間
- ・橋上からまわりの風景が楽しめる歩道空間
- ・安らぎを感じる「みどり」のある歩道空間

3. 利用者が安心して通行できる橋

- ・今の利用状況に対応した通行安全性確保
- ・災害時にも頼れる安全な道路機能の確保

4. 長く使い続けることができる橋

- ・老朽化に対応したメンテナンスの実施
- ・維持管理を考慮した施設の採用と配置
- ・SDGsの推進

具体策

- ①連続性を感じる橋上緑地帯等の整備
 ②タクティカル・アーバニズム（実証実験）の場としての空間確保
 ③「みどり」・彫刻・バナー等による調和
 ④イベント空間としての活用の誘導
- ①風景にじむ色彩による調和
 ②彫刻「渚」、「鷗」や手塚パネルの再設置
 ③眺望を楽しみ、休憩談笑できるベンチ等の設置
 ④維持管理を考慮した「みどり」の配置
- ①周辺利用者の増加を考慮した歩道幅の確保
 ②橋梁の補修による長寿命化と耐震化
- ①橋梁の維持修繕と点検の実施
 ②修繕しやすい舗装材や維持管理を考慮した「みどり」の活用
 ③歩道の拡幅による交通の安全性改善、災害に対する強靭さの向上、地域とのパートナーシップによる活動の推進

コンセプト（案）：「景観を楽しみ、使い育てる橋」

第1案「復元型整備」

- ・当初あった施設を現在の資材を活用し可能な範囲で復元

第2案「通行環境確保型整備」

- ・安心・安全に通行できる空間を最大限に確保

第3案「景観形成と通行安全の分割型整備」

- ・上流部は周辺環境に相応しい景観を形成する整備
- ・下流部は通行空間を重視した整備

第3案の場合

上流側歩道

- ・周辺環境に相応しい景観を形成する整備

宝塚大橋橋詰広場

- ・武庫川・劇場眺望ポイント ア
- ・タクティカル・アーバニズム（実証実験）の場としての空間確保 ②
- ・可動式修景施設の設置

彫刻のあるアルコーブ

- ・観光プロムナードを彩る彫刻の設置 ③ ア
- ・武庫川・劇場眺望ポイント ア

宝塚大橋銘板・案内板

- ・眺望ポイントにもなる橋銘版を再設置
- ・歴史を感じる案内板等の設置を検討

眺望・休憩エリア

- ・橋中央部を武庫川、鉄道、劇場などを眺望できる休憩の場として整備 ア
- ・観光者、カップル等が休息できるベンチで構成 ③ ア

凡例

- ①：整備方針に対する具体案
- ア：アンケート結果に対応

